

平成31年がスタートしてあっという間に3ヵ月が過ぎ、この4月から平成31年度がスタートしました。

新年度に臨むにあたり、昨年度の豪雨災害からの復旧・復興に全力を尽くすとともに、まちの賑わいづくりにについても力強く取り組んでいきたい旨、先の議会でもお伝えしたところです。

この賑わいづくりの1つとして、いよいよ今月「パフィオうわじま」のオープンを迎えます。かつてこのコラムで紹介したとおり、この施設の愛称は、本市の基幹産業である「パール(真珠)」「フィッシュ(魚)」「オレンジ(みかん)」「それぞれの頭文字をとり「パフィオ」と名付けられました。生涯学習施設や図書館だけでなく、子どもたちが遊べる施設を兼ね備えることで、皆さんの心の賑わいの聖地となることを目指しています。4月6日(土)にオープニングイベントを開催し、その後も開館を記念した芸術祭や講演会、子育て世代向けのイ



※詳しくは、広報P 6～9で紹介しています。

ベントなどを予定しています。この機会に施設を知っていただき、皆さんそれぞれの分野で存分に活用していただくことを期待しています。

また、駅前商店街関係者の皆さんのご協力をいただき、今年度内にはパフィオうわじま前の河川部分を開口し、新たに親水ポケットパークを整備する予定です。これまでになかった空間を創出することで、皆さんの心のゆとりに繋がればと考えています。乞うご期待です!!



ひと足先に早掘りのバレイショを

遊子水荷浦の段畑で収穫されるバレイショは、「早掘り」が特徴です。段々畑を形成する石積みが太陽の熱を保つことで、地温が高く保たれ成長を促します。また、霜が降りにくい気候のため通常よりも早い11月ごろからの栽培が可能です。

遊子水荷浦でバレイショを栽培する鳥井さんは「今年は冷え込む日も少なかったため、早めに収穫できる見込み」と話します。毎年収穫時期にあ



【農家の鳥井さん】

わせて行われる「ふる里だんだん祭り」では多くの人が買い求めるほどの人気ぶりです。皆さんもぜひ味わってみませんか。

第18回ふる里だんだん祭り

【と き】 4月14日(日) 午前10時～午後2時30分

【ところ】 遊子水荷浦 段畑下特設会場

- ▶ 早掘りバレイショの販売、重量あてクイズ
- ▶ 段畑散策ガイド
- ▶ 景品付もちまき
- ▶ ステージイベントなど

【問合先】 ふる里だんだん祭り実行委員会事務局(遊子公民館)

☎62-0850



バレイショオーナー制度

毎年8月ごろに、遊子水荷浦の段畑でバレイショを栽培するオーナーを募集しています。

【問合先】 NPO法人 段畑を守ろう会 ☎62-0091